

令和4年6月9日

保護者の皆様

仙台市立中山小学校父母教師会会長 大場 堅太
環境育成地区委員長 戸村 綾子

環境育成委員会 地区だより No.2

中山小学校 PTA 会員の皆様には、日頃より当委員会活動にご理解ご協力を賜り、委員一同心より御礼申し上げます。

さて、5月の環境育成委員会（地区担当）活動として学区内の危険箇所の点検を行いましたので、結果について下記の通りご報告いたします。なお、お気づきの点やご意見等ございましたら、PTA ポスト（校舎2階職員室前）までお寄せください。

地区名	危険箇所	報告事項
中山西二	うどう沼	○張り出しデッキなど柵が設置されていない箇所があり危険。 ○遊歩道から山側にも行けるが、草木が生い茂っており死角が多い。蜂もいるため注意が必要。 ○出入り口が数か所あり、山側の出入り口は学区外（国見ヶ丘）へ行ってしまいますので注意が必要。 ○面積が広く危険箇所も非常に多いため、注意書きの看板にあるように大人と一緒にいく必要がある。
中山中央	鳥滝不動尊の池	○窪地になっているので声が響くが、どこから聞こえてくるかわかりにくいいため、何かあったときには発見するまで時間がかかりそう。 ○人通りが少なく木々が生い茂り、日中でもうす暗いので子供たちだけで行かせるのは危険。 ○池の深さはなく周りにロープで柵はあるが転倒しかねない場所があり、ぱっと見段差があることに気が付かず危ない。
中山東二	どんぐり山	○駐車場からさらに奥に入れるようになっており、立ち入り禁止の看板などもない。奥は急斜面になっているため非常に危険。 ○草木が生い茂っているため、少し入っただけで道路側からは人がいるのに気づきにくい。 ○5月下旬より水道工事が始まるとの看板あり。工事車両や渋滞が増える可能性があるため、より注意が必要。 ※どんぐり山近くには道路の陥没箇所があり（赤コーンで目立つようにはなっている）

中山西一・二	西幹線道路	<p>○下校時15時頃は西幹線の車の交通量は少ない。バス通りから児童館へむかって西幹線を渡るときは子供たちもよく注意しているようだが、お友達と別れて西幹線を渡っていく子供の中には緑のスクールゾーンの反対側を歩いている子供が数人いた。道路に「学童注意」と書いてあるが、普段運転するときは対向車や歩行者に気を取られて道路の文字を見落としていた。別の標識もあった方がドライバーにもっと注意喚起できるのでは？</p> <p>○バス通りからとびのこ公園の交差点は、道が狭く見通しが悪いので、渡るときは左右の確認が他の交差点より必要。</p> <p>○交通量が多く、下りの車はスピードが出ている車が多く危険。</p>
中山パークホームズ	幹線道路	<p>○ローソン・ウエルシア等、駐車場から道路への出入りする車に注意が必要。</p> <p>○中山鍼灸整骨院の小道から車が出る際、車側からも歩行者側からも気が生い茂って見えにくい場所がある。</p> <p>○川村内科外科の外壁が歩道側に傾いている。</p>
中山東一	東幹線	<p>○川平・桜が丘方面、泉ヶ岳幼稚園や滝道方面につながる道路のため、抜け道として使う車が多く、登下校の時間帯でも一定の交通量があるため注意が必要。</p>
滝道西	滝道の通学路	<p>○坂道から下りてくる車の往来が多く、スピードが出ていることが多く危険。</p> <p>○一旦停止を守らない車もいるため、歩行時には注意が必要。</p>
荒巻川平	桜ヶ丘～川平のバス通り	<p>○歩道がなく、車がかなりのスピードを出してすぐ横を通るため、恐怖を感じる。歩道の整備などは難しいと思うが、蛍光ラインなどで歩行者が歩ける幅を表示するなど対策が必要。</p>
中山南	中山ドライビングスクールの上の崖	<p>○崖上は駐車場になっており周囲には柵があり、崖に入れないように整備されていた。ただし、柵は小学生でも乗り越えられそうだと感じた。</p> <p>○崖の周囲は雑草が茂っていて、崖との境目がわかりにくいので危険。</p>
六一本沢	かいじゅう山	<p>○雑草が背丈まで伸び茂っているが、入口のフェンスには鍵がかかっており立ち入り禁止の看板もついている。児童などが入山する様子は見受けられなかった。</p>
中山西一	梅田川上流と枯れ木橋周辺	<p>○梅田川周辺は草木が生い茂り、足を滑らせる危険性がある。虫が多く、蜂の巣も見られたので注意が必要。</p> <p>○枯れ木橋付近は護岸工事を行っており、工事車両に注意が必要。</p>
滝道東	中山保育園の十字路	<p>○朝は急いでいる車が多く、スピードを落とさずに右折し坂道を登っていくので、横断時は注意が必要。また、道路角に木があるので車側からは死角になり、公園側から来る児童に気づきにくい。</p>